

日本デイケア研究会誌

デイケア実践研究

Japanese Journal of Partial Hospitalization and Day Care Services

Vol. 2
1998 No.1

◆ 卷頭言

第3回福岡大会の主要課題の要約 ●佐々木勇之進 1

◆ 実践報告

- 「精神科デイケアにおいてさまざまな対人関係上の特徴を示したメンバーとの関わり」 ●久保伸年 4
- 「アルコールデイケアを実施して」 ●仲間一郎 9
- 「五島中央病院におけるデイケア施設開設への試み
—サロン的デイケアとしての2年間—」 ●小田 孝 14

◆ 各地精神科デイケア研究会・連絡会のプロフィール

および活動状況 20

◆ 第2回大会特集 27

- 特別講演『痴呆性老人のデイ・ケア』 ●長谷川和夫 27
- シンポジウムA『老人デイケア・デイサービスの課題と展望』
 - 「老人保健施設における長時間デイケア」 ●松田ひろし 35
 - 「稲毛ホワイエ」の試み ●二宮敏子 39
 - 「大都市における老人デイナイトケア」 ●榎本 稔 44
- シンポジウムB『これからの精神科デイケアを考える』
 - 「これからの精神科デイケアを考える」 ●五十嵐善雄 50
 - 「診療所デイケアが「居場所」であることの意味」 ●今井たよか 55

◆ 資料「長崎大学附属病院精神科デイケアのあゆみ」

昭和52年から平成10年までのあゆみ ●菅崎弘之、中根允文 60

- ◆ 文献集第1報 68
- ◆ 役員・4委員会 85
- ◆ 会則 86
- ◆ 投稿規定 88